

2020年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社三光マーケティングフーズ  
 本店所在地 東京都中央区新川一丁目10番14号  
 代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 長澤 成博  
 (コード番号 2762 東証二部)  
 問 合 せ 先 取締役執行役員社長室長兼サポートセンター長  
 富川 健太郎  
 TEL 03-6861-9630 (代表)

## 2020年6月期通期業績予想値の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2019年8月14日に公表いたしました2020年6月期の通期業績予想値及び配当につきまして、最近の業績動向を踏まえ下記の通り修正いたしました。また、2020年6月期第2四半期累計期間において、特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2020年6月期通期業績予想値の修正 (2019年7月1日～2020年6月30日)

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円銭
前回発表予想(A)	11,000	45	45	10	0.64
今回修正予想(B)	9,800	△580	△570	△1,220	△78.52
増減額(B-A)	△1,200	△625	△615	△1,230	
対前期増減率(%)	△8.4	—	—	—	
(ご参考) 前年同期実績 (2019年6月期)	10,701	△995	△975	△1,569	△109.09

- (注) 1. 前回発表予想における1株当たり当期純利益については、2019年9月12日を払込期日とする第三者割当増資および2019年10月25日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬の導入による新株式発行による株式数の増加を考慮しております。
2. 1株当たり当期純利益の予想数値の算出に使用した発行済み株式数は、現在予想される期中平均株式数です。

## 修正の理由

2020年6月期第2四半期累計期間につきましては、業種・業界の垣根を越えた競争が激化していることに加え、天候不順や相次ぐ台風等の自然災害、2019年10月に施行された消費税率引き上げによる消費マインドの悪化等により厳しい状況となりました。また、年末の商戦期においては、法人における団体利用機会や利用規模の縮小などにより、「居酒屋」が総じて低迷し、売上高が当初想定を下回る結果となりました。

現在、鋭意構造改革を進めておりますが、現時点において、第3四半期以降につきましても急激な業績の回復が見込めないことから、2020年6月期通期業績予想値における売上高につきまして、下方修正しております。

利益につきましては、人材採用難や人件費の増加、原材料価格の高止まり、さらに収益の改善が見られない店舗について減損損失を計上したことなどにより、2020年6月期通期業績予想値における営業利益、経常利益及び当期純利益につきまして、それぞれ下方修正しております。

## 2. 特別損失の計上について

今後も厳しい経営環境が続くと予想されること、当該状況の改善が進行過程であることを踏まえて各店舗の将来収益を保守的に見積もった結果、店舗の固定資産につきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、2020年6月期第2四半期累計期間において6億7百万円の減損損失を計上いたしました。

## (注意事項)

本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上